

## タバコの煙はPM2.5

PM2.5とは草木などの植物や石炭や石油などの化学燃料などが燃焼する際に発生する粒子状物質のうち、粒子の径が2.5マイクロメートル以下の（微小粒子）物質をいいます。タバコの煙は植物の葉を燃焼させたもので、粒子の径は0.1~1.0マイクロメートルですから、PM2.5に該当します。

タバコの煙は、粒子が非常に小さい上に、多くの有害物質が含まれているため、健康被害を受けやすく、日本ではタバコが原因で年間13万人の方が亡くなっていると報告されています。

## タバコで何を吸ってるの？

### タバコの煙の成分

成分名	身近な例
アセトン	ペンキ落とし
アンモニア	し尿
ヒ素	蟻駆除剤
ブタン	ライター用燃料
カドミウム	電池
一酸化炭素	車の排気ガス
塩化ビニル	プラスチック
ホルムアルデヒド	防腐液
シアン化水素	死刑のガス
メタノール	ロケット燃料
ニコチン	ゴキブリ駆除剤
フェノール	水洗便器消毒剤
プロピレン	グリコール不凍剤
トルエン	工業用溶媒
DDT	使用禁止となった殺虫剤

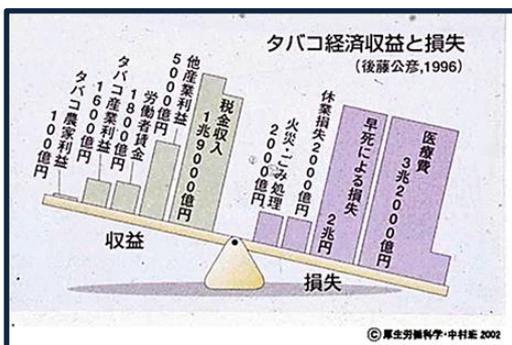
厚生労働省：健康ネット、タバコ煙の成分分析について

タバコの煙は4000種類以上の科学物質があり、その中にはゴキブリ駆除剤に使用されているニコチンや水洗トイレの消毒剤で使用するフェノール、ペンキ落としの成分であるアセトンなど、日頃は絶対に口にしないような200種類以上の有害物質を含んでいます。

## その病気、タバコが原因かもしれません

タバコはがんやCOPD（慢性閉塞性肺疾患）、心疾患をはじめとする様々な病気のリスクを高めるとされています。最近の研究では、喫煙が糖尿病の発症にも関与していることが分かってきました。また、女性の場合は、早産や流産の危険が高まるほか、産まれる子どもが低出生体重児になりやすいという報告があります。

## タバコの税収<タバコによる損失



日本人の喫煙率は、21.7%(H21)で年々減少していますが諸外国に比べると男性の喫煙率は依然高い状況です。

H21年の日本人の死亡の原因を分析した研究によると、喫煙による超過死亡数は約13万人と報告されており、タバコは年間約2兆円の税収をもたらす一方で、多くの超過医療費、労働力損失などの経済損失が生じさせ、H8年度の経済損失の総額は5兆6000億円と税収の2倍以上を上回っているのが現状です。

厚生労働省 HP より引用

男性

女性

歯周病 2.1 倍  
 全がん 1.7 倍  
 喉頭がん 32.5 倍  
 心疾患 1.7 倍  
 循環器病 1.4 倍  
 肺がん 4.5 倍  
 気管支喘息 1.8 倍

歯周病 2.1 倍  
 循環器病 1.5 倍  
 気管支喘息 4.0 倍  
 子宮頸がん 1.6 倍

早産、自然流産：1.5 倍  
 周産期死亡：1.2~1.4 倍  
 低出生体重児：2 倍  
 がん研究振興財団『もう、「たばこ」はいいでしょう』より

黒字：平山雄、計画調査（1966-1982）  
 青字：循環器疾患基礎調査（1980-1990）  
 赤字：健康日本21より